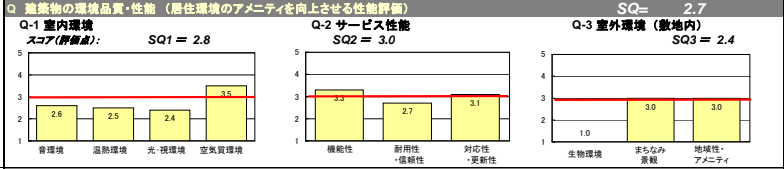


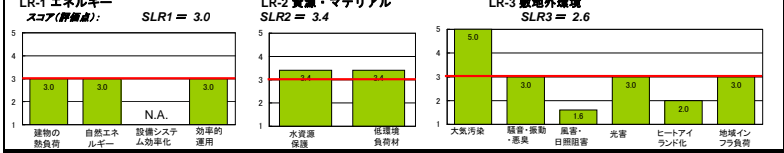
作成日	2007年2月27日	作成者	中武英文	確認日	2006年7月10日	確認者	岡田泰弘
-----	------------	-----	------	-----	------------	-----	------

(1) 建物概要							
建物名称	社会福祉法人みずなぎ学園知的	敷地面積	7,350 m ²	外観/バース等 図を貼り付けるときは シートの保護を解除してください			
建物用途	病院	建築面積	2,148 m ²				
建設地	京都府舞鶴市守鹿原209番地の	延床面積	3,652 m ²				
気候区分	地域区分IV	階数	地上2F				
地域・地区	指定なし 法22条地域	構造	RC造				
竣工年	2007年3月	平均居住人員	90 人				
	予定	年間使用時間	8,760 時間/年				

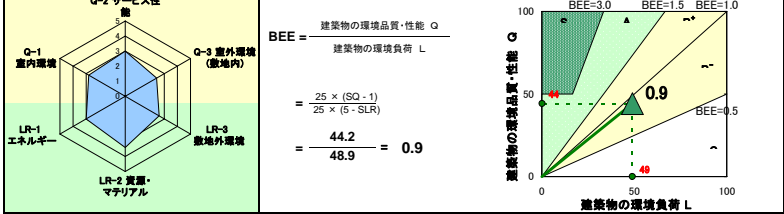
(2)-1 環境性能評価結果 (バーチャート)



LR 建築物の環境負荷低減性 (環境負荷を低減させる性能評価)



(2)-2 環境性能評価結果 (レーダーチャート) (注1) (2)-3 環境性能効率 BEE (注2)



(3) 建築物の総合的な環境性能とは別枠の重要評価項目 (注3)

(3)-1 建築物の代表的な環境負荷に関する定量的な評価指標 <実施設計段階、竣工段階で詳細な評価を行う場合に記入>

年間延床面積あたりの指標	人・時間あたりの指標	年間延床面積あたりの削減量	削減率 %	0	10	20	30	40	50 %
運用エネルギー消費量	MJ/年m ²	MJ/人時	MJ/年m ²						
運用CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²						
水消費量	m ³ /年m ²	m ³ /人時	m ³ /年m ²						
LCCO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²						
LC廃棄物量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²						
LC資源消費量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²						

(3)-2 デザインプロセスの評価

設計段階	建設段階
有関係者による設計	環境管理計画

凡例
 Q: Quality L: Load LR: Load Reduction SQ: Score of Q category SLR: Score of LR category BEE: Building Environmental Efficiency
 注1: 当該対象における標準的な設計の得点がS。NAは評価対象外とした項目を示す。敷地選定に関わる評価は対象外。
 注2: Qは、環境品質・性能(Q)のスコアSQ(Q-1, Q-2, Q-3)のスコアにそれぞれその項目係数を乗じた合計値から算定。
 Lは、環境負荷低減性(LR)のスコア(LR-1, LR-2, LR-3)のスコアにそれぞれその項目係数を乗じた合計値から算定。
 注3: (3)の評価はオプションとし、実施設計段階および竣工段階で可能な範囲で記入する。